

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表 示	意 味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	禁止 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	必ず実行 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

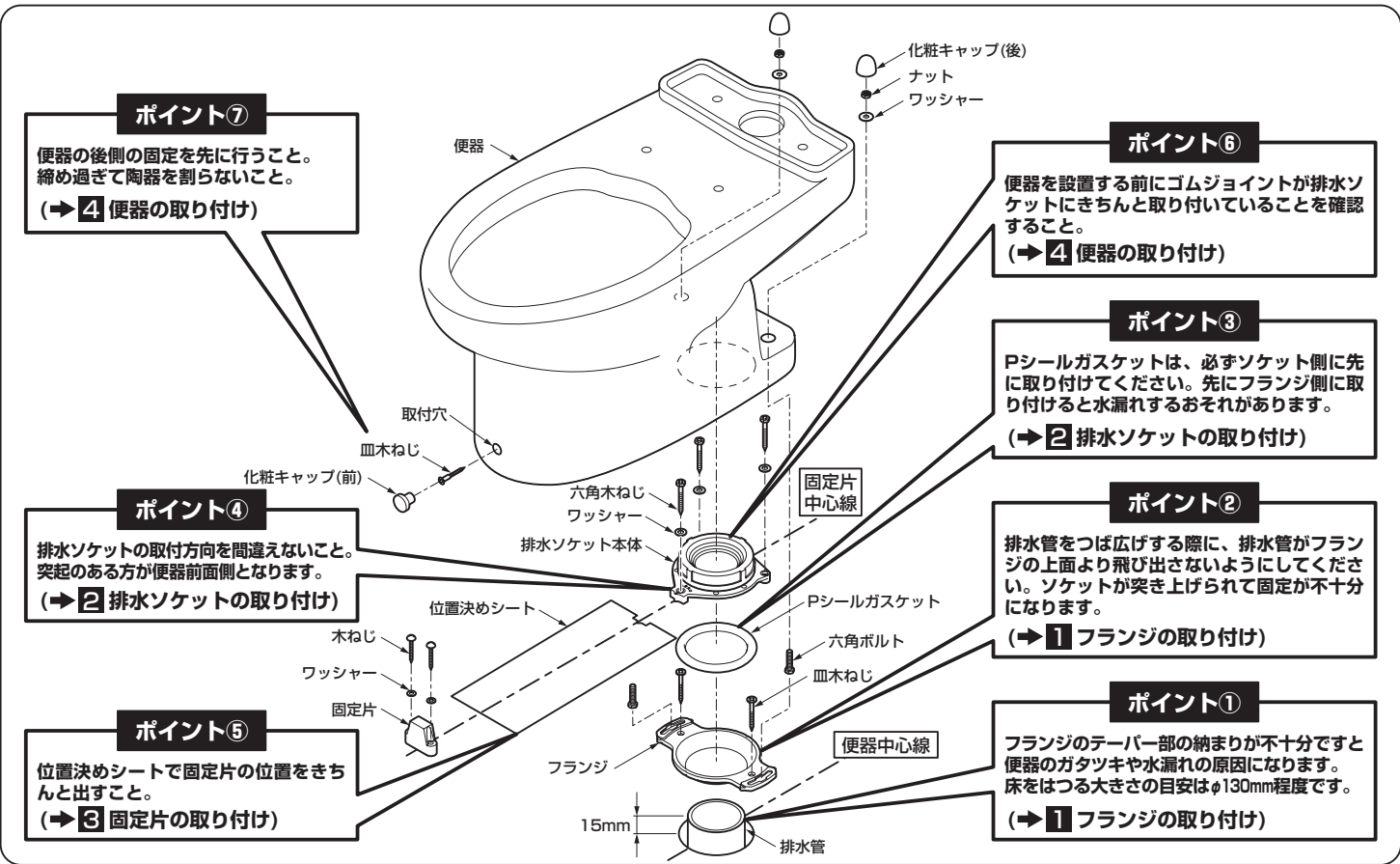
注 意	
	陶器に強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。
	設置工事は、この説明書に従って確実に行う 故障や水漏れの原因になります。

2 同梱部品の確認

(梱包を開梱し、下表を参照して確認してください)

名 称	個数	略 図	備 考
排水ソケット本体 (ゴムジョイント付き)	1個		
フランジ	1個		φ 75mm鉛管用 T53S3W75 φ 100mm鉛管用 T53S3W100
固定片	1個		
位置決めシート	1枚		
Pシールガスケット	1個		補修品番 TH633—5
固 定 金 具	六角ボルト	2本	
	ナット	2個	
	ワッシャー (便器後側用)	2個	
	ワッシャー (排水ソケット用)	3個	
	六角木ねじ (排水ソケット用)	3本	
	皿木ねじ (フランジ用)	2本	
	皿木ねじ (便器前側用)	1本	
固 定 金 具	木ねじ (固定片用)	2本	
	ワッシャー (固定片用)	2個	
	ワッシャー (固定片用)	2個	
施工説明書	1枚	本 紙	サイズ小のものです。

3 各部のなまえと施工のポイント



4-1 取付方法

1 フランジの取り付け

- ①床面に便器中心線をけがき、フランジのテーバー部分が床の中に納まるように排水パイプ周囲をはつる。

注 意
フランジのテーバー部分が床の中に納まるようにする
テーバー部の納まりが不十分ですと、便器のガタツキや水漏れの原因になります。

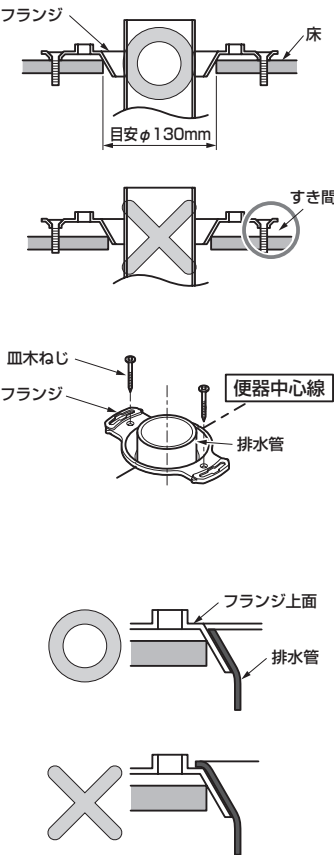
- ②フランジを排水パイプに差し込み、フランジを便器中心線上に合わせて、皿木ねじで床に固定する。

注 意
床面に対してガタツキがないように固定する
固定が不十分ですと、便器のガタツキや水漏れの原因になります。

- ③排水パイプを床より15mmの位置で切断する。

- ④排水パイプをフランジのテーバー面に沿わせて十分広げ、ハンダ付けをする。

注 意
排水パイプがフランジの上面より飛び出さないようにする
ソケットが突き上げられて、固定が不十分になります。



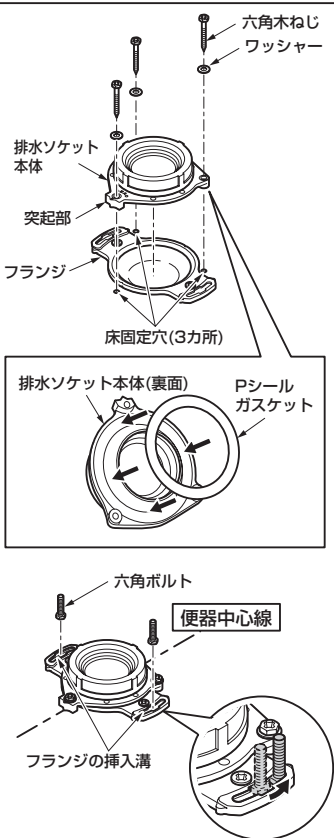
2 排水ソケットの取り付け

- ①排水ソケットの突起部が手前になるようにフランジに仮置きし、ガタツキなどがないか確認し、床固定穴3カ所をけがく。

- ②ソケット側にPシールガスケットを取り付け、ワッシャー・六角木ねじで床に十分締め込む。

注 意
Pシールガスケットは、必ずソケット側に先に取り付ける
先にフランジ側に取り付けると、水漏れするおそれがあります。

- ③六角ボルトをフランジの挿入溝に上から真っすぐ入れ、後ろへスライドさせる。

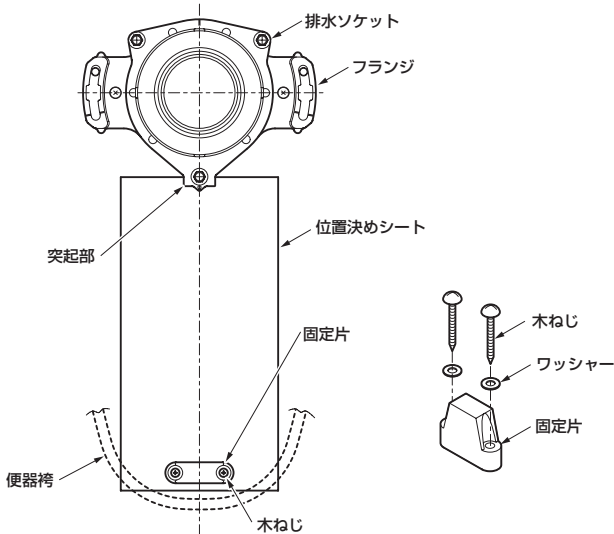


4-2

3 固定片の取り付け

- ①排水ソケットの突起部に位置決めシートを合わせる。
- ②固定片取付位置をけがく。
- ③位置決めシートを取り外し、ワッシャー・木ねじで2カ所確実に固定する。

注 意
ワッシャーを入れて、確実に木ねじで締めてください。



※床へ木ねじをねじ込む前にφ3mm程度の下穴をあけると作業しやすくなります。

4 便器の取り付け

注 意
便器を取り付ける前に、ゴムジョイントが排水ソケットにきちんと取り付いていることを確認する
きちんと取り付いていないと水漏れするおそれがあります。必ずゴムジョイントを押さえ込んで便器を取り付けてください。

- ①便器排水口周辺のごみや汚れを取り除き、排水ソケットに差し込む。

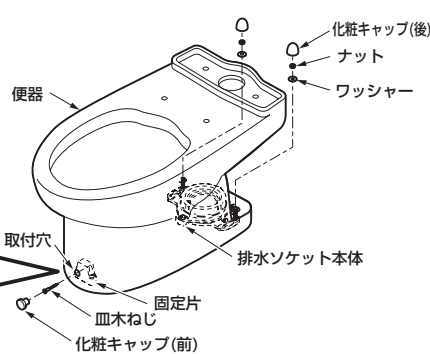
- ②便器後方をナットで締め付け固定する。

ナットを強く締め過ぎて便器を割らないようご注意ください。

- ③便器固定用皿木ねじを便器正面の取付穴から固定片にねじ込み、便器を固定する。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

トイレ床材に防水加工がされていないフローリング(木質系)を使用すると、こぼれた小水や結露水などが便器と床材のすき間に入り込み、床シミが発生することがありますので、おすすめできません。フローリング(木質系)を使用される場合は、便器後下部周囲に防カビ性の透明シリコン系シーリング剤を塗布することをおすすめします。



タンクの取り付けに当たっては、タンクに同梱の施工説明書に従ってください。